

# FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎  
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

2006-2007年度  
RIテーマ

## 第1718回

<ソング> 四つのテスト  
<ソングリーダー> 望月 俊昭君



率先しよう

ウィリアムB. ボイド



菖 蒲

写真提供：山田昭雄君

### 会長報告 村松 英昭君

先日(6月8日)元会員小沢惇氏がお亡くなりになり、お通夜に参列してきました。おおぜいの会員とその奥様が弔問にいらしていました。

小沢さんは、第27代の会長を務められ、その後地区の青少年交換小委員会の委員を務められました。2001年 2002年度、第5分区ガバナー補佐に就任していただきました。その任期中に病に倒れ途中で辞任されました。その後病を克服され、テニス、ゴルフ等もなさるようになりましたが、一昨年の暮れ、かぜをこじらせて入院なさってから認知症がひどくなり、奥様の顔もどなたか、わからなくなってしまったようでした。良くなる事を会員一同願っていましたが、残念な事となりました。ご冥福をお祈り申し上げます。

今月中のロータリーの友シリーズ風紋に当地区甲府RCの高野孫左衛門さんが載っていました。皆さんお読みになられたでしょうか。高野さんは、パストガバナーで、1968年に17代高野孫左衛門を襲名、1568年以来、甲府の地で塩の卸売業を営々と続けてきた老舗(屋号 吉字屋)です。その後菜種油販売、ガソリンスタンド経営へと軸足を移した高野さんの経営哲学は、「スモール・イズ・ビューティフル」、「自分の思いをじかに伝えられる規模が大事。吉字屋が永続してきたのも、薄利に徹し、小さいことを良しとしてきたからだと思います」地域に奉仕し、儲け過ぎではないと書かれていました。

### 理事会報告 後藤 功君

- 増田プログラム委員長より6月のプログラムが報告され承認されました。
- 栗原親睦副委員長より最終夜間例会について、例会終了後各テーブルメイトごと出し物を準備して会を盛り上げる旨報告があり、承認されました。
- 退会届の出ている宮崎君、岩田君、浅川君、そして小宮君は、今期をもって退会する旨承認されました。
- 白山会員家族親睦旅行の会計報告が幹事よりなされ承認されました。

### 幹事報告 後藤 功君

- 地区ガバナー事務所より2007~2008年度ガバナーノミニーとして、甲府シティロータリークラブより飯田祥雄会員が選出された旨の報告と、地区組織に追加、変更があり、新しい組織図が届いております。
- 藤枝市柔道連盟より、第45回藤枝柔道祭、開催のご案内が届いております。開催日7月22日、午後1時開会、県武道館第二道場。
- 島田RCよりクラブ創立45周年記念例会に際しての礼状が届いております。
- 藤枝子どもと本をつなぐ会より、19年度総会資料と、通信NO.39が届いております。

### 出席報告 青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
25 / 38 65.79%	23 / 38 60.52%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○成瀬君 ○増田君 ○宮崎君 ○浅川君  
○岩田君 飯塚君 板倉君 鈴木舜君 鈴木晶君  
仲田晃君 望月志君 柳原君 石垣君

### ビジター

藪崎 二三男君(焼津) 澤脇 圭司君(島田)

スマイルBOX 青島 彰君

・会員誕生祝ありがとうございました。竹田 勲君

スマイル累計額 670,268円

### 次年度役員挨拶

次年度会長

村松 英昭君



今年度に続き新年度も会長を務める事になりました。宜しくお願い致します。

新年度は、会員36名でのスタートが予想されます。会員増強に力を入れていきたいと思えます。会員一人が一人を入会させるようなつもりで努力しましょう。

新年度はCLPにより組織が変わります。会員増強委員会、クラブ運営委員会、奉仕プロジェクト委員会の3委員会となります。委員会の数は減りますが、委員の数は大勢になります。皆さんで議論しながら各々の委員会を活性化しましょう。そして親睦をはかり、楽しいクラブとしましょう。

次年度幹事

青島 彰君



次年度は会員増強が最大のテーマであります。クラブ全員が一致協力して実りある結果を残せるようスムーズなクラブ運営を心掛ける所存です。

CLPにより委員会編成等大きく変化する年度となりますが会員諸兄のご協力を仰ぎながら会員のクラブライフがより充実した一年間となるよう努力したいと思えます。

次年度

会員増強委員長

松葉 隆夫君



<基本方針>

本年度当クラブはCLPに取り組み新たな委員会構成となりました。

当委員会では長年の懸案事項である会員の減少問題を解消するため最大限の努力をする年度ととらえ、会員増強のために行動をともなった委員会活動を展開したいと思えます。会員全員の協力をお願いし、純増2名を目標とします。

次年度クラブ管理運

営委員長

仲田 廣志君



<基本方針>

品性を保ちつつ、楽しく、和やかな雰囲気のある例会となるよう全委員一丸となって会場の設営、運営に努める。

親睦、会場監督、プログラム等の諸事業については各々分担的活動を避け委員全員で取り組んでゆく。

委員会は行事毎、必要に応じて開催し、委員会全員の合意のもと事業を進める。

次年度奉仕プロジェ

クト委員長

酒向 謙次君



大役を仰せつかりました、酒向です。強力なメンバーが控えておりますので指導を仰ぎながら何と

か大役を熟せたらと思っております。

次年度の事業運営に当たっては、ロータリーの伝統と名誉を損なわないように、しかし継続事業の棚卸をしたいと思います。現状のロータリーの会員減少を維持、拡大にどうもって行くかも含めて以下の如く考えました。奉仕プロジェクトの基本方針は、「地域の活性化に繋がる国際交流、地域貢献」です。そのテーマに向けて各委員会が具体的な行動に落とします。国際交流も地元で出来る最大効果の出る事業、地域貢献の出来る事業を考えています。目玉は、静岡産業大での冠講座「藤枝ロータリー講座」の開催です。これには、学生と市民が参加します。会員の相当な努力を必要としますが、これは、会員自身の勉強にも繋がりますので頑張っているプランを立てたいと思っています。是非、皆様のご協力をお願いします。

また、国際交流も上記大学に留学している、学生との交流を深めたいと思っています。具体的には、会員各位の会社訪問です。今日配布しましたアンケートを基に大学と調整をしたいと思います。身近なところから、実行し実りあるものにしていきたいと思っています。今までの国際交流は、理念、理想は高くって非常にいいし結果も出してきたのですが、構造疲労が来ている。やはり平行して、身近でできることを行うことが、会員の積極性につながり活性化にも繋がっていくと思います。アジアからの留学生は、明治以降アジアを引っ張ってきた日本を目指して日本を学びに来ているのです。彼らとの接触は、自分たちにとっても大きな学びに繋がるのでは、と思ってもいます。

現在の日本は、欧米に学び、世界有数の先進国になっていますが、「世界の先進国に為ろうと頑張っていた高い心ざし」を忘れかけています。職業奉仕は、原点に基づく活動を考え、新世代、インターアクトは、難しいが棚卸も考慮に入れて活動を致します。ロータリー財団、米山は、継続的事業として行います。地域活性に繋がる活動こそが、ロータリアンも地域も元気になってくると信じています。

(担当 / 櫻井)